



NO6, R4, 10月 認定こども園 若草幼稚園・若草ベビールーム

なかよしうさぎの秋まつり

お越しいただき

ありがとうございました！！

10月1日(土)に「なかよしうさぎの秋まつり」が行われました。お越しいただきました皆様、ありがとうございました。好きな遊び、お気に入りの場所はみつかりましたか？短い時間でしたが楽しんでいただけましたら幸いです。コロナウイルス感染症の流行を受け、しばらく開催できずにいました「なかよしうさぎ」。3年ぶりの開催となり、とてもうれしく思っています。以前と同じやり方は難しくとも、感染対策を講じながら、「子ども達に遊び場を。保護者の皆様の気軽にお話しできる場所を。本園を知っていただく機会を。」そんな思いで、今後も工夫しながら開催できたらと思います。ぜひまた遊びにいらしてくださいね。

園では、10月4日に「命の供養」が行われました。「生き物がいっぱい！」本園にそんなイメージをお持ちの方も多いと思います。カメ、うさぎ、トンボにちょうちょ、アメンボ、カエル、かぶとむし、ダンゴムシ、ヤモリ、イモリ…たくさんの生き物との出会いがあります。生き物に出会い触れる中で、いろいろな発見があったり、疑問に思ったり。また、世話をする中で親しみを感じたり、命に対しての責任も感じていくことでしょう。たくさんの生き物に囲まれた環境だからこそ、「死」の場面に遭遇することももちろんあります。「かわいそう。残酷だから、小さな子ども達には見せたくない」そんな考え方もあるかもしれませんが、本園では、「死んだ後も責任を持つ」ことも大切にしています。親しみ、可愛がった生き物たち。別れを惜しみながら、生き物に感謝し、そして、土に埋めて埋葬し、手を合わせる・・・。「今までありがとう。天国で見守っていてね・・・」そんな思いでお参りをします。これまで亡くなった生き物たちにお参りをし、「命」について考えるのが「命の供養」です。お経をあげてくれたお寺の宗徳先生のお話では、命を大切にすることはもちろんですが、私たち人間は他の生き物の命を奪って生かされていることを忘れないでほしい。私たちが口にする肉も、野菜もすべてに命があり、その命をもらって私たちは生きているのだから、食事の際には他の生き物の命をいただいていることに感謝して「いただきます」を。いただいた命を無駄にせず、生かせるよう精一杯日々を過ごしてほしい・・・そんな話を聞きました。こどもたちも真剣な表情で聞いていました。

お寺に隣接する本園では仏教教育を取り入れていますが、それは特別なものではなく、人として当たり前大切にしてほしいこと(命を大切にすること、思いやりの心をもって過ごすこと、うそをつかないこと、人を傷つけないことなど)を毎日の生活の中で大切に丁寧に子どもたちと考え合っていくことだと思い日々を積み上げています。

ぐんぐん担当

11月30日(水) **ぴよんぴよん広場** 10:00~11:30

好きな遊び、手遊び、親子で触れ合いミニ運動会・・・などを予定しています。

*感染状況によっては活動内容の変更や、密予防のための人数調整で2部制になる場合があります。

(持ち物) 内履き、うさぎのネーム、水分補給用の飲み物、チェックシート、その他着替えなど

・来園前の検温、チェックシートの提出にご協力ください。

・付き添いの保護者の方はマスクの着用にご協力ください。

・申し込みが必要です。(登録済みの方も出欠をお知らせくださいね。) 幼稚園22-2132までご連絡くださいね。(担当土門)